

社内ネットワークを利用した設備のミラーリング

事務所

工場

ネットワーク Ethernet

LAN

接点入力

設備の稼働状況把握に社内ネットワークを使用することで、壁・距離などの外部環境に依存されことなく監視できます。また、NH-FVは接点信号を受けことができ、お使いの積層信号表示灯から簡単に置換が可能であり、機器のみで構築可能のためシステム導入に比べ導入費用を削減できます。

導入メリット

導入前

別室にある設備の稼働状況をリアルタイムに把握できていないため、確認作業に対する工数が発生していた。



導入後

通常作業しているエリアで別室にある設備の稼働状況を機器のみで監視でき、作業効率が上がった。

機器構成・使用方法

機器構成

NHL-3FV2-RYG×2台

使用方法

- ① 設備側から接点信号をNH-FVで受け状態を表示。
- ② 事務所など別エリアのNH-FVにTRAP送信し制御。
(動作はwebセットアップツールにて設定可能)



株式会社 **パトライト**

www.patlite.co.jp

●上記に記載された会社名・商品名は一般的に各社の登録商標です。
Copyright © PATLITE Corporation. All Rights Reserved.